

# 依存症 ～出口を見つけるために～

現代の難渋たすけの一つに依存症がある。薬物、アルコール、ギャンブル、買い物、ネット、携帯など、その“病態”はさまざまで、本人の自覚がないまま依存症に陥っている人が少なくない。また、この病によって多重債務などの金銭事情を抱えることも多く、家族をも巻き込んで、やがては家庭が崩壊していくといったケースも後を断たない。

シンポジウムでは、多くの人々がもつ依存症への誤解を解き、専門家や当事者の話から正しい知識と対処の仕方を学び、病む人とその家族への支援とおたすけを共に考える。

期 日： 立教 178（平成 27）年 3 月 25 日（水）13:00～16:00（開場 12:30）

会 場： 陽気ホール（おやさとやかた南右第 2 棟 4 階）

対 象： ようぼく

定 員： 300 名（定員になり次第締め切り）

参加費： 無料

内 容： 基調講演「脳科学から見た依存症」

蒲生 裕司 氏（医療法人社団 天紀会 こころのホスピタル町田副院長）

パネルディスカッション「依存症との関わり方」

【パネリスト】 蒲生 裕司 氏

田中 紀子 氏（ギャンブル依存症問題を考える会 代表）

中臺 勘治 氏（報徳分教会長）

【司 会】 山崎 石根（ひのきしんスクール運営委員）

下記の申込事項をご記入の上、ひのきしんスクール事務局までお申し込み下さい。

## 申込事項

- ①シンポジウム名
- ②代表者名 / ふりがな
- ③〒 / 住所
- ④電話番号
- ⑤申し込み人数

## 申込方法

- ・Eメール
  - ・ホームページ
  - ・FAX
  - ・郵送くはがき・封書
- ※電話での申し込みはお断りしています。

お申し込み下さった方には、開催月中旬以降に「ご案内（開催日程・会場図など）」を郵送します。

※定員になり次第、受付を終了しますので予めご了承下さい。

ひのきしんスクール事務局

〒632-8501 天理市三島町 271  
TEL 0743-63-2314 FAX 0743-63-7266  
Eメール h-sc@tenrikyo.jp

ひのきしんスクール 検索

携帯電話  
QRコード



<http://fukyo.tenrikyo.or.jp/h-sc/>